



Title	彙報
Author(s)	
Citation	懷徳. 1961, 32, p. 93-94
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/90367
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

彙報

(懷德堂記念會)

○記念祭典 昭和三十五年十月十五日(土) 北濱本會に於て、午後一時半より記念祭典執行、小憩後京都美大教授中田勇次郎先生の「わが國における唐様書道の變遷について」と題する記念講演があつた。

○秋季講座 昭和三十五年十月十七日(月)より二十二日(土)まで、本會及阪大文學部主催、朝日新聞社後援で、毎日午後六時半より八時まで、阪大醫學部第二講堂に於て、懷德堂講座第二十回開講、聽講者延二百七十名。

演題と講師

日本佛教と社會

京大教授 赤松 俊秀先生

風俗史上より見たる日本中國の交渉(參考品供覽)

京都女子大教授 江馬 務先生

初期の日米關係

阪大教授 時野谷 昇先生

明治政治史上の二潮流

阪大助教授 梅溪 昇先生

日本神話について

阪大教授 藤 直幹先生

繪卷について

關西學院大教授 源 豐宗先生

○昭和三十五年十一月四日理事今村荒男、顧問武内義雄兩氏文功勞者として表彰さる。

○昭和三十五年十二月十六日理事正田建次郎氏退任。

○春季講座 昭和三十六年五月二十二日(月)より二十七日

(土)まで、本會及阪大文學部主催、朝日新聞社後援で、阪大本部松下會館講堂に於て、毎日午後六時半より八時まで、懷德堂講座第二十一回開講、聽講者延二百五十人。

演題と講師

大學と中庸

阪大教授 木村 英一先生

五十而知天命

阪大助教授 森三樹三郎先生

詩經

立命大教授 白川 靜先生

平家の歌人

大阪市大教授 谷山 茂先生

韓愈の詩文における諧謔について

阪大助教授 清水 潔先生

歐米に於ける教養と古典

同 扇谷 尙先生

(懷德堂友會)

○昭和三十五年九月二十五日(日) 上本町四丁目寶相寺で、午後二時より茶話會を催す。開會前五井蘭洲先生の墓に詣で、全來會者焼香後、本堂に於て談話、午後五時散會。來會者木村、清水兩先生、岡野名譽會員等十五名。

○十月一日『懷德』第三十一號發行。

○見學會 十月三十日(日) 森暢先生の指導で室生寺見學。晴曇、時々小雨(夕方歸途につく頃どしや降り、バスは皆すし詰め)の日であつたため參加者少く二十名。

昭和三十六年五月五日(こどもの日) 森暢先生の指導で京都高雄神護寺の寶物、建築等見學、參加者二十五名。

川内雅次
 山本信三
 井金太郎
 及川政太郎
 永田仁助
 津安家
 大友五郎
 中村一
 飯島三郎
 千葉陽次
 岡田重男

この寄せ書き署名は年月日が記されてゐないが、既に物故
 された方の名も見え、なつかしいものである。餘白に印刷
 して黨友諸君にお目にかけることにした。